第1号議案 令和元年度活動報告及び決算報告

I. 元年度事業方針と活動評価

令和元年度事業方針

来年度の中経協創設 30 周年に向け、県内で存在感のある経済団体としての地位を確立するために、会員企業の経営力向上のみならず、地域社会の発展に貢献できる活動を行います。中経協の基本理念「共に創る」「共に生かす」「共に育む」の実現のため一層の会員拡大に努めます。

元年度活動評価

1. 活動全般

一般社団法人格を持つ、地域の社会・経済団体に相応しい社会的信用と使命に基づき、

地域社会や会員企業に認知され貢献できる活動を念頭に、本部主管事業として北 九州中経協との交流会、国内視察旅行(北海道胆振東部地震被災地)、第9回会長 杯ゴルフコンペ、第20回やまぐち元気フォーラムを行いました。また、地域中経 協では年末カウントダウン、『出会いの広場事業』などの地域貢献事業や、研修会 など会員企業のビジネスに役立つ事業も行いました。また、各地域では青年部、 委員会、部会などの組織を立ち上げ、全員参加型の事業に取り組みました。 ※活動内容は元年度活動実績一覧表を参照ください。

2. 会員増強

組織力向上のために一層の会員拡大、特に若手、女性会員の増強に力を入れて活動いたしましたが、結果的に純増5名の367名に終わりました。若手会員の入会はありましたが、女性会員の増強には至りませんでした。

地域中経協	30 年度末			元年度末	増減
	会員数	入会	退会	会員数	
下関中経協	79	7	6	80	1
県南中経協	89	5	5	89	0
県央中経協	100	13	9	104	4
周南中経協	65	6	6	65	0
県北中経協	29	0	0	29	0
合 計	362	31	26	367	5

3. 県東部地域(岩柳地区)中経協の設立については進展はなく、引き続き努力します。

4. 地域中経協間の情報共有と連携

理事会での各地域中経協の活動報告を行い、他地域での取り組みについて情報を 共有しました。一方、地域中経協間での共同開催事業や交流事業は新規での開催 は無く、次年度へ繰り越しました。

県や国からの情報は適宜本部 HP を通じ会員への周知を図りましたが、HP 自体の閲覧者が少なく課題が残りました。

5. IT 化の推進

理事会や各地域中経協でペーパーレス化、HP の活用などに取り組んでおり、引き続き IOT 化を推進していきます。

6.30周年に向けて

30周年委員を各地域から選出し、委員を中心に、交通標識の寄贈、令和2年度秋開催予定の30周年記念式典の準備などを行いました。

Ⅱ. 決算報告

Ⅲ. 監査報告

一般社団法人 山口県中小企業経営者協会

元年度決算報告

平成31年4月~令和2年3月

(単位:円)

科目	元年度予算	元年度実績	予/実差異	備考
I. 収入の部				
1. 会費収入	3,258,000	3,258,000	0	9,000円×362社
2. 本部主管総会費収入			0	
3. 本部主管事業収入		530,000	530,000	北九州中経協交流会会費
4. 本部補助費			0	
5. 地域主管総会収入			0	
6. 地域主管事業収入			0	
7. 雑収入	20	1,019	999	プロジェクター貸出、利息
8. 広告事業収入			0	
当期収入合計(A)	3,258,020	3,789,019	530,999	
9. 年度繰越金	1,354,149	1,354,149	0	
収入合計(B)	4,612,169	5,143,168	530,999	

Ⅱ. 支出の部				
1. 管理費	2,433,840	2,210,792	-223,048	
1)本部運営費用	0	0	0	申請/更新手続き、新規税務相談
2) 事務局管維持·管理費 663,840		673,247	9,407	家賃40,200円(40,970円)/月、複合機15,120円/月
3)人件費	1,140,000	1,045,000	-95,000	事務局給与95,000円/月
4)福利厚生費	0	0		労働保険、労災保険
5)会議費	150,000	166,562	16,562	理事会、事務局会議、その他交流会議費
6)旅費交通費	130,000	129,530	-470	事務局通勤費、会議交通費
7)通信運搬費	120,000	97,318	-22,682	電話、FAX、郵送代
8) 印刷製本費	0	0	0	会員手帳更新
9) 事務・消耗品費用	80,000	27,866	-52,134	複合機カウンター料、消耗品代
10)雑費	150,000	71,269	-78,731	振込手数料、弔慰金他
2. 新支部開設費	100,000	0	-100,000	
1)支部開設費	100,000	0	-100,000	東部拠点開設開発投資
3. 事業推進費	599,699	1,214,318	614,619	
1)本部主管総会費用	180,000	180,000	0	総会補助金(交通費込み)
2)本部主管事業費用	280,000	804,940	524,940	元気フォーラム(交通費込み)、視察土産、北九州交流会
3)地域主管支部総会費用			0	
4)地域主管事業費用	50,000	50,000		県南カウントダウン協賛
5)広報事業費	69,699	179,378		HP保守、サーバー・ドメイン管理料
6)交流福祉事業費	20,000	0	-20,000	
7)寄付·義捐金	0	0	0	
4. 租税公課	71,000	71,000		
1)租税公課	71,000	71,000	0	県民税、市民税
5. 予備費	0	0	0	
1)予備費			0	
当期支出合計(C)		3,496,110	<u> </u>	
次年度繰越金 		1,647,058		
支出合計(D)	4,612,169	5,143,168	530,999	

貸借対照表

科目	金額(単位・円)
資産の部	
1.流動資産	
現金	0
銀行預金	1,647,058
流動資産合計	1,647,058
2.固定資産	
固定資産合計	0
資産合計	1,647,058
Ⅱ負債の部	
1.流動負債	
流動負債合計	0
Ⅲ正味財産の部	
1.正味財産	
次期繰越余剰金	1,647,058
負債・正味財産合計	1,647,058

損益計算書

想会正好音 				
科目	金額(単位・円)			
I正味財産増減の部				
(1)経常収益				
会費収入	3,258,000			
本部主管事業収入	530,000			
雑収入	1,019			
広告事業収入	0			
経常収益合計	3,789,019			
(2) 経常費用				
管理費	2,210,792			
新支部開設費	0			
事業推進費	1,095,645			
予備費	0			
経常経費合計	3,306,437			
当期経常収支	482,582			
2.経常外増減の部				
(1)経常外収益	0			
(2)経常外費用	0			
税引前当期純利益	482,582			
法人税、住民税及び事業税	71,000			
Ⅱ正味財産期末残高	411,582			